

資料3-1

下水道技術開発会議における 令和7年度の実績

下水道技術開発会議の検討課題

(平成28年度第3回会議決定)

- ◆ 活動の柱①「技術ニーズの把握と発信」
 - ・事業主体の技術的課題の調査
 - ・各種会議(本省、地方)における技術的課題、技術情報の活用 等
- ◆ 活動の柱②「技術シーズの把握と発信」
 - ・技術提案募集とロードマップへの反映
 - ・国内技術情報(学会等)の検索システム
 - ・海外情報(情報源)の提示
- ◆ 活動の柱③「ニーズとシーズの架け橋」
 - ・技術相談窓口の提示(各機関のQ&Aコーナーの活用等)
 - ・意見交換の場(SNS等)の設置
 - ・重要な技術開発テーマ・要求性能の提示 等
- ◆ 活動の柱④「国などの技術情報の共有」(グローバルとローカルの架け橋(1))
 - ・AB-Cross(B-DASH)や各種技術の情報の集約・発信
 - ・共通的な技術課題の継続的評価と成果の発信 等
- ◆ 活動の柱⑤「地方の技術開発・技術導入の支援」(グローバルとローカルの架け橋(2))
 - ・技術導入実績の情報開示
 - ・都市や支援主体の共同研究等の情報収集と公開
 - ・小都市向けの技術開発、普及支援の方策の検討
 - ・先進的事例、技術開発の手順の提示 等
- ◆ 活動の柱⑥「技術開発の戦略・方針の提示」
 - ・技術ビジョン・ロードマップのフォローアップ
 - ・ロードマップ重点課題など、重点化して実施すべき技術開発テーマの提示
 - ・技術開発・普及の各支援制度の評価
 - ・各支援制度や関連施策に関する提言 等

令和7年度の取組実績 その1

- ◆ 令和7年度の下水道技術開発会議では、以下の取組を実施
 - ◆ 活動の柱①「技術ニーズの把握と発信」
 - ✓ 技術支援ツール(試行版)の改良、分析
 - ⇒ ツールデータベースの更新、アクセス状況の分析、生成AIの活用検討等
 - ◆ 活動の柱②「技術シーズの把握と発信」
 - ✓ 技術シーズ調査として、R8下水道革新的技術実証テーマ等を募集
 - ⇒ ロードマップ重点課題の選定・公表(R7.8.22)等
 - ✓ ロードマップに記載された技術等の改定
 - ⇒ 文献調査等による、ロードマップフォローアップ欄の更新
 - ◆ 活動の柱③「ニーズとシーズの架け橋」
 - ✓ 意見交換の場等の設置
 - ⇒ 下水道展の会場において、国土交通省及び国総研にてB-DASHガイドライン説明会を開催(R7.7.29-31)
 - ✓ 新技術の導入促進に向けた課題解決策の検討を実施
 - ⇒ 新技術の導入好事例、海外における新技術導入状況及び海外法制度を調査

令和7年度の取組実績 その2

- ◆ 活動の柱④「国などの技術情報の共有」
 - ✓ 技術情報の共有手段の多様化
 - ⇒ B-DASHガイドライン説明会(R7.7.29-31)の開催、各種ガイドラインの発行・改訂、上下水道DX技術カタログの拡充(R8.3.27)(再掲)等
- ◆ 活動の柱⑤「地方の技術開発・技術導入の支援」
 - ✓ 中小都市における取り組みの支援
 - ⇒ エネルギー分科会において検討し、OD法も含めたN2O調査マニュアル案(改定)を公開(R8.3.25)
- ◆ 活動の柱⑥「技術開発の戦略・方針の提示」
 - ✓ ロードマップに記載された技術について、文献調査等を行い、改定【再掲】
 - ⇒ 文献調査等による、ロードマップフォローアップ欄の更新